

西原地区学習センターだより

令和6年 10月号

令和6年10月11日発行

鹿屋市西原2丁目2-3

TEL 0994-43-7003

FAX 0994-43-7003

どうぞ 秋の夜長に素敵な読書を・・・



10月27日～11月9日は「秋の読書週間」です！

我が国において第1回の読書週間が開催されたのは、終戦後の昭和22(1947)年でした。「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という志のもと、出版業界や公共図書館等を中心に、マスコミ関係等も協力して11月17日～23日に実施されました。これは、当時、アメリカで11月16日からの1週間、子どもたちに本に親しんでもらう運動である「チルドレンズ・ブック・ウィーク」を参考にしたものでした。

第1回の読書週間が大反響を呼んだため、翌昭和23(1948)年の第2回からは、期間を延ばして開催されるようになりました。文化の日を中心にした10月27日～11月9日の2週間で、この開催期間は今に至るまで変わっていません。

以下に、ドイツの文豪ヘルマン・ヘッセの「書物」と題する詩と「マンガの神様」と評された手塚治虫さんの読書に関するエピソードを紹介します。読書に親しむ契機となれば幸いです！ どうぞ秋の夜長に素敵な読書を・・・

この世のどんな書物も
君に幸福をもたらしてくれはしない
けれども書物はひそかに君をさとして
君自身の中へ立ち返らせる

そこには太陽も星も月も
君の必要なものはみんなある
君が求めている光は
君自身の中に宿っているのだから

手塚治虫さんは、少年時代から漫画が大好きでしたが、昆虫や読書も大好きで、中学生の時に雑誌「動物の世界」や手書きの図鑑「原色甲虫図譜」を作り上げるほどでした。

兵庫県宝塚市から大阪の小学校への電車通学中も、文学全集や科学本等を片っ端から読んでいたと言われ、手塚治虫さんの幅広く奥

深い漫画やアニメーション等は、豊富な読書が礎となっていたと考えられます。

人が一生の内に実際に体験できることは限られていますが、読書をすれば自分の心の宇宙をどんどん広げ豊かにできると思われます。

当センター改修工事に伴うお知らせ

① 廃油と生ごみの回収場所が変わりました！



改修工事の関係で、廃油回収用のドラム缶と生ごみ回収用のバケツの設置場所を西側駐車場加工室横から**第一鹿屋中学校側入口内の駐車場に移動**しました。ご注意ください。



② 公衆電話を使えない期間が生じます！

同じく改修工事の関係で、当センター正面入口横に設置してある**公衆電話を使用できない期間が生じます**。明確な期間が不明なため、ご迷惑をかけることが考えられます。大変申し訳ありません。あらかじめ、ご了承ください。

★★

再募集！

《西原地区生涯学習推進協議会主催行事》

令和6年度 西原地区三世代ふれあいグラウンドゴルフ

三世代でグラウンドゴルフを楽しみながら、地域や家族の異世代相互のふれあいを深め、明るい地域づくりを推進するねらいで開催されます。対象者は、小学4年生～中学3年生とそのお父さん・お母さん、おじいちゃん・おばあちゃんをはじめとした、地域住民の方々です。多くのご参加をお待ちしています。漏れなく賞品を準備しています。お楽しみに！

◇ 日 時 : 令和6年11月24日(日) 8:00～12:00

【受付 7:30～】 【開会式 8:00～】

小雨決行(強雨等の場合は、予備日の12月1日<日>に延期)

◇ 場 所 : かのやグラウンドゴルフ場(田崎町450番) B・Dコート

◇ 編 成 : 1チームは5人(原則子ども一人以上を含む)とする。

※ 子どもを含まないチームはオープン参加とする。

※ 町内会ごとに編成する。



◇ 申込先 : 各町内会長(希望者にご連絡ください。) ※参加料は必要ありません。

◇ 締切日 : 令和6年10月21日(月)

★★

本年度もオレンジガーデニングプロジェクトに参加しています！

本年度も、「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」に当センターも参加することとし、8月に鹿屋市地域包括支援センターからマリーゴールドの苗をいただきました。9月の「世界アルツハイマー月間」に備え、早速プランターに植え付け、現在はバラ園内にセッティングしてあります。連日の猛暑や8月下旬の台風10号も乗り切り、現在も、素敵な花を咲かせています。来館の折は、是非ご鑑賞ください！ また、【生活のヒント⑤】の「地中海食」の記事等掲載の認知症情報誌「オレンジだより」第9号を当センターにも置いてあります。どうぞご自由にお取りください。

